

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	SNSマーケティング	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
SNSで会社やフリーランスでの仕事に必要な活用方法を学ぶ。 アカウントの開設から運用方法を学び、集客やブランディング方法、各SNSの特徴を理解する。 自分の作成したコンテンツをSNS上に披露する機会を作り、自身と相性の良いターゲット層や運用方法の理解を深める。							
習得項目							
・Instagram・Tik Tok・その他SNSの使い方を習得 ・撮影や動画、画像編集から文書作成を行えるようにする ・実際に投稿してアカウントの分析方法も学び、PDCAサイクルを自分で回せるようにする。							
評価方法							
授業態度、SNSの実績、各コンテンツのクオリティやテストで採点する。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1		オリエンテーション	4/3	/	/	/	/
2	アカウント開設と自己分析ができる	ブランディング	4/15				
3	アカウントの運用方法を理解する	セルフブランディング	4/22				
4	マーケティングについて理解する	マーケティング	5/13				
5	コンテンツが作れる	Instagramの基礎と応用	5/20				
6	分析ツールを理解する	SNS分析	5/27				
7	企画を考えて提案できる	企画書作成	6/3				
8	編集ができる	撮影と編集	6/10				
9	コンテンツが作れる	動画編集	6/17				
10	コンテンツのクオリティーを上げる	ブランド価値を高める授業	6/24				
11	コンテンツが作れる	撮影と編集	7/1				
12	SNSをしっかり運用できる	SNS活用の総集編	7/8				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	オンライン講義100%		（株）レイワンダッシュ		12回/30h	/	/
講師区分	非常勤	講師名	廣瀬 龍也		関係実務経験 3年以上のキャリア	アパレルブランド等のSNSメーカー3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	服飾技術実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
縫製技術の基礎的な知識を習得する							
習得項目							
1. 基本的な縫製の知識を学ぶ 2. 期限を守る意識を身につける							
評価方法							
1. 課題評価(技術の習得度・試験) 2. 授業姿勢(授業態度・出欠状況)							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1		オリエンテーション	4/8	/	/	/	/
2	手縫いの技法	道具の説明と使用方法 ピンクッション製作	4/15				
3	〃	ピンクッション製作	4/22				
4	〃	〃	5/13				
5	〃	〃	5/20				
6	ミシンの扱い方	企業講師によるミシン講義 (企業との日程調整により前後する可能性有り)	5/27				
7	手縫いの技法	手縫いの基礎	6/3				
8	〃	〃	6/10				
9	バッグの縫製	ミシンの扱い方(復習) トートバッグ製作	6/17				
10	〃	〃	6/24				
11	習得度の確認	前期試験(実技・筆記)	7/1				
12	提出期限	トートバッグ製作	7/8				
選択区分	授業形態(講義/実習割合)		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)		
必修	講義20%/実習80%		(株)ニッセン/(株)ベビーロック(ミシン講義)		12回/30H	/	/
講師区分	常勤	講師名	福永 葵/周郷 亜樹奈		関係実務経験 3年以上のキャリア	なし	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	後期Ⅰ	服飾技術実習	ファッションビジネス科	1					
科目概要									
縫製技術や装飾技術の基礎的な知識を習得する									
習得項目									
1. リメイク技術を学び、3Rの意識を高める 2. 期限を守る意識を身につける									
評価方法									
1. 課題評価(技術の習得度・試験) 2. 授業姿勢(授業態度・出欠状況)									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			1B						
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日						
1	ミシンの扱い方	フラットロックミシンの扱い方 職業用ミシンの扱い方復習	9/2	/	/	/	/		
2	販売品の製作	商品製作(ショップ起業実習と連携)	9/9						
3	〃	〃	9/30						
4	〃	〃	10/7						
5	〃	〃	10/21						
6		海外研修期間	10/28						
7	販売品の製作	商品製作(ショップ起業実習と連携)	11/11						
8	テーマ・デザイン	修了製作リメイク作品 (ファッションショー作品)	11/18						
9	リメイク縫製	〃	11/25						
選択区分			授業形態(講義/実習割合)		他授業・企業連携・企業講師			期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)	
必修			講義20%/実習80%		ショップ企業実習			9回/22.5H	/ / / /
講師区分	常勤	講師名	福永 葵/周郷 亜樹奈			関係実務経験 3年以上のキャリア		なし	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	服飾技術実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
縫製技術や装飾技術の基礎的な知識を習得する リメイク作品のグループ製作							
習得項目							
1. リメイク技術を学び、3Rの意識を高める 2. 期限を守る意識を身につける 3. グループ製作において連携する意識を身につける							
評価方法							
1. 課題評価(技術の習得度・試験) 2. 授業姿勢(授業態度・出欠状況)							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	リメイク縫製	修了製作リメイク作品 (ファッションショー作品)	12/2	/	/	/	/
2	〃	〃	12/9				
3	〃	〃	12/16				
4	〃	〃	12/23				
5	〃	〃	1/6				
6	習得度の確認	後期試験	1/20				
7	提出期限	修了製作リメイク作品 (ファッションショー作品)	1/27				
8		ショー週間	2/3				
9		ショー週間	2/10				
10		ショー週間	2/17				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義20%/実習80%	なし		10回/25H	/	/
講師区分	常勤	講師名	福永 葵/周郷 亜樹奈		関係実務経験 3年以上のキャリア	なし	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和 6 年	前期	ショップ起業実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
模擬企業（チーム）を作り、職種別の役割分担（業務分掌）・責任を課し、実際の製作物を販売。コスト、利益の関係性に触れ、理解をすること							
習得項目							
・チームワークの重要性/スケジュール管理 ・商品企画・生産・販売の一連のフロー ・ターゲット（人・場所）の見極め ・本体価格・コスト・粗利益の構造理解							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1		科目概要・スケジュール説明	4/9		/	/	/
2	チーム（組織でのパフォーマンス）理解	チームワーク向上に必要なものは？	4/16				
3	各職種内容の学習・理解	職務別業務説明①	4/23				
4	各職種内容の学習・理解	職務別業務説明②	4/30				
5	各職種内容の学習・理解	職務別業務説明③/ディスカッション	5/7				
6	チームワーク実習	コンセプト正式決定/コンセプトシート作成	5/14				
7	チームワーク実習	グループプレゼン（コンセプト、ショップ名決定）	5/21				
8	チームワーク実習	役割分担決定①	5/28				
9	チームワーク実習	役割分担決定②	6/4				
10	スケジュール管理	スケジュール確認・課題確認	6/11				
11	チームワーク実習	役割分担決定④	6/18				
12	チームワーク実習	役割分担決定⑤	6/25				
13	プレゼンテーション能力学習	プレゼンテーションリハーサル	7/2				
14	プレゼンテーション能力学習	理事長プレゼンテーション（仮）	7/9				
15		理事長プレゼンテーション（仮）	7/16				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修		講義20%/実習80%	なし		15回/37.5h	/	/ / / /
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア		営業・バイヤー・MD 3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和 6 年	後期 I	ショップ起業実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
模擬企業（チーム）を作り、職種別の役割分担（業務分掌）・責任を課し、実際の製作物を販売。コスト、利益の関係性に触れ、理解をすること							
習得項目							
・チームワークの重要性/スケジュール管理 ・商品企画・生産・販売の一連のフロー ・ターゲット（人・場所）の見極め ・本体価格・コスト・粗利益の構造理解							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	製作スキル習得/スケジュールリング	販売商品製作作業/各役割準備スタート	9/3		/	/	/
2		販売商品製作作業/各役割準備スタート	9/10				
3		販売商品製作作業/各役割準備スタート	9/17				
4		販売商品製作作業/各役割準備スタート	9/24				
5		販売商品製作作業/各役割準備スタート	10/1				
6	各役割業務理解と実務	販売商品製作作業/各役割準備スタート	10/8				
7		販売商品製作作業/各役割準備スタート	10/15				
8		販売商品製作作業/各役割準備スタート	10/22				
9		海外研修	10/29				
10		販売商品製作作業/各役割準備スタート	11/5				
11		販売商品製作作業/各役割準備スタート	11/12				
12		販売商品製作作業/各役割準備スタート	11/19				
13		販売商品製作作業/各役割準備スタート	11/26				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修	講義20%/実習80%		なし		13回/32.5h	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和 6 年	後期Ⅱ	ショップ起業実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
模擬企業（チーム）を作り、職種別の役割分担（業務分掌）・責任を課し、実際の製作物を販売。コスト、利益の関係性に触れ、理解をすること							
習得項目							
・チームワークの重要性/スケジュール管理 ・商品企画・生産・販売の一連のフロー ・ターゲット（人・場所）の見極め ・本体価格・コスト・粗利益の構造理解							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	各役割業務理解と実務	販売商品製作作業/各役割準備スタート	12/3		/	/	/
2		販売商品製作作業/各役割準備スタート	12/10				
3		販売商品製作作業/各役割準備スタート	12/17				
4	製作スキル習得/スケジュールリング	販売商品製作作業/各役割準備スタート	12/24				
5	リスクマネジメント	ショップオープン準備・最終スケジュール確認	1/7				
6	販売実演・チームワーク学習	ショップオープン（仮3日間）	1/21				
7	売上・コスト・利益学習	最終収支計算・確認	1/28				
8	振り返り・まとめ（成功例・課題点）	レポート	2/4				
9		ショー期間	2/18				
10		ショー期間	2/25				
11							
12							
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修		講義20%/実習80%	なし		10回/25h	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	色彩学	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
AFT色彩検定3級公式テキストを使用し、文部科学省後援AFT色彩検定3級の取得を目指すことを主目的とし、実務にむけたイメージに合わせたカラーコーディネート、パーソナルカラー(人それぞれに合う色)概論を学ぶ。 色彩検定日：6月23日(受験申込者のみ)							
習得項目							
文部科学省後援AFT色彩検定3級の習得及び、習得した色彩知識を仕事の現場に活かす方法を修得する。さらに、表現したいファッションイメージに合わせて、ロジックに基づいてカラーコーディネートの提案が出来るようになる。 パーソナルカラーの概要を理解し、販売やメイクアップ、ヘアカラー、ファッションデザイン、ファッションスタイリングなどそれぞれの分野に役立つ知識を習得する(色彩応用編)。							
評価方法							
1. 課題評価 2. 授業姿勢（課題期限、出席率 などの評価項目）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	色彩検定の概要や取得目的を知る。 PCCSで色の成り立ちの基本を理解する	・授業オリエンテーション ・色の成り立ちと色の表示（PCCS）	4/9	/	/	/	/
2	PCCS表色系においての色の三属性、トーン、清濁などの理解。	・色の表示（PCCS）	4/16				
3	PCCS表色系を理解し配色に活かしていく。 色の心理的効果の習得。	・色の表示（PCCS）、トーンマップの作成 ・色彩心理（色の心理的効果）	4/23				
4	色の視覚効果の習得。	・色彩心理（色の視覚効果）	4/30				
5	ファッションにおける色彩や流行色について理解。 色相配色をファッションを通して習得。	・ファッションと色彩、流行色 ・色彩調和①（PCCSを用いた色相配色）	5/7				
6	色相配色とトーン配色をファッションを通して習得。	・色彩調和②（PCCSを用いた色相配色とトーン配色）	5/14				
7	アクセントカラーなど様々な配色技法とその効果を習得。	・色彩調和③アクセントカラー、セパレーション、グラデーション等	5/21				
8	混色の理解とともに、写真やSNSなど印刷物やモニター画面の混色を理解する。	・光と色①（混色と混色の身近な応用例）	5/28				
9	色が見えるしくみ、照明の色の見え方を理解する。	・光と色②（色が見えるしくみ、照明の色）	6/4				
10	項目〔全7項目〕ごとの出題ポイントを理解する。	・インテリアと色彩 ・色名 ・検定直前対策①	6/11				
11	〃	・検定直前対策②	6/18				
12	カジュアルやモダンなど8種類の配色イメージをイメージスケールで理解する。	・イメージに合わせたファッションカラーコーディネート①	6/25				
13	〃	・イメージに合わせたファッションカラーコーディネート②	7/2				
14	ファッションにおけるイメージを理解し、イメージに合わせてカラーージュ制作とカラーコーディネートが出来る。	・イメージに合わせたファッションカラーコーディネート③	7/9				
15	パーソナルカラー理論の基礎知識を習得。 色覚の多様性に配慮した、誰もが使いやすい色使い。	・パーソナルカラー概論と仕事での取り入れ方 ・ユニバーサルカラーデザイン	7/16				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義100%			15回/ 37.5h	/	/
講師区分	非常勤	講師名	堀川彩里		関係実務経験 3年以上のキャリア	文部科学省後援AFT色彩検定協会認定色彩講師3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	トレンド分析・パーソナルコーディネート	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
アイテム名、ディテール名を網羅する。 トータルコーディネートのテクニックを身に付ける。							
習得項目							
専門用語の習得。 トータルコーディネートの表現力、テクニックを身につける。							
評価方法							
各項目に標準点を置き（履修意欲、習熟度）１００ポイント、（評価課題）１００ポイント、（筆記試験）１００ポイントとして平均値を算出して評価を行なう。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	表現力の向上	授業内容説明、自己分析、マップ作成	4/10		/	/	/
2	基礎技術の習得	スタイリングブック、ネクタイ、スカーフの結び方	4/17				
3	基礎知識の習得	ディスプレイ用語、リサーチスケジュール作成	4/24				
4	マーケティング力	ディスプレイリサーチ	5/1				
5	基礎技術の向上	ディスプレイ 平置き、トルソー （実技）	5/8				
6	基本的構成力の習得	ディスプレイ 平置き、トルソー （実技）	5/15				
7	基本的構成力の習得	ディスプレイプレゼンテーション資料作成	5/22				
8	基本的構成力の習得	ディスプレイプレゼンテーション	5/29				
9	基礎知識の習得	スタイリングブック、アイテム、ディテールの名称	6/5				
10	基礎技術の習熟	コーディネート、資料作成	6/12				
11	基礎技術の習熟	コーディネート、資料作成	6/19				
12	構成力、表現力の向上	コーディネートプレゼンテーション	6/26				
13	理解確認	テスト、答え合わせ	7/3				
14	予備	予備	7/10				
15		前期ショー	7/17				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義３０％、実技７０％			15回/ 37.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	遠藤麻希子		関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	トレンド分析・パーソナルコーディネート	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
アイテム名、ディテール名を網羅する。 トータルコーディネートのテクニックを身に付ける。							
習得項目							
専門用語の習得。 トータルコーディネートの表現力、テクニックを身につける。							
評価方法							
各項目に標準点を置き（履修意欲、習熟度）100ポイント、（評価課題）100ポイント、（筆記試験）100ポイントとして平均値を算出して評価を行なう。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	知識の向上	映画鑑賞、衣装、インテリアの研究	9/4	/	/	/	/
2	知識の習熟	映画のファッションを現代ファッションに落とし込む	9/11				
3	表現力の向上	プレゼンテーション	9/18				
4	知識の向上	世界のサイズ、選択表示、体型別コーデ研究	9/25				
5	知識の習熟	体型別コーディネート、プレゼン	10/2				
6	知識の習熟	体型別コーディネート、プレゼン	10/9				
7	知識の習熟	世界のブランドについて、リサーチ計画	10/16				
8	マーケティング力	ショッピングリサーチ	10/23				
9		休講	10/30				
10	感覚を磨く	クリスマスコーディネート、プレゼンテーション	11/6				
11	感覚を磨く	クリスマスコーディネート、プレゼンテーション	11/13				
12	理解確認	アイテム、ディテールの名称	11/20				
13	想像力、計画性の習得	自社ブランドカタログ	11/27				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義30%、実技70%			13回/ 32.5H	/	/ / / /
講師区分	非常勤	講師名	遠藤麻希子		関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	トレンド分析・パーソナルコーディネート	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
アイテム名、ディテール名を網羅する。 トータルコーディネートのテクニックを身に付ける。							
習得項目							
専門用語の習得。 トータルコーディネートの表現力、テクニックを身につける。							
評価方法							
各項目に標準点を置き（履修意欲、習熟度）100ポイント、（評価課題）100ポイント、（筆記試験）100ポイントとして平均値を算出して評価を行なう。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	想像力、計画性の習得	自社ブランドカタログ	12/4	/	/	/	/
2	想像力、計画性の習得	自社ブランドカタログ	12/11				
3	想像力、計画性の習得	自社ブランドカタログ	12/18				
4	想像力、計画性の習得	自社ブランドカタログ	12/25				
5	表現力の向上	カタログプレゼンテーション	1/8				
6	表現力の向上	カタログプレゼンテーション	1/15				
7	表現力の向上	カタログプレゼンテーション	1/22				
8	理解確認	テスト、答え合わせ	1/29				
9	予備	予備日	2/5				
10		ショー期間	2/12				
11		ショー期間	2/19				
12		ショー期間	2/26				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義30％、実技70％			12回/ 30H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	遠藤麻希子		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					スタイリスト3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	前期	ファッションビジネス概論	ファッションビジネス科	1					
科目概要									
ファッションビジネス能力検定（11月実施）に向けて、ファッションビジネス知識を学習									
習得項目									
ファッションビジネス能力検定3級（ビジネス知識/造形知識）の習得、同検定資格取得									
評価方法									
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			1B						
ステップ	習得目標		学習内容・課題		授業予定日				
1	学習内容・スケジュール説明		検定概要（ビジネス・造形）学習		4/10	/	/	/	/
2	ファッションビジネス知識①		ファッションビジネス概要		4/17				
3			ファッション消費・消費行動①		4/24				
4			ファッション消費・消費行動②		5/1				
5			アパレル産業と小売産業①		5/8				
6			ファッションマーケティング①		5/15				
7			ファッションマーケティング②		5/22				
8			ファッションマーチャンダイジング①		5/29				
9			ファッションマーチャンダイジング②		6/5				
10			ファッション流通①		6/12				
11			ファッション流通②		6/19				
12			ビジネス基礎知識①		6/26				
13			ビジネス基礎知識②		7/3				
14		↓	模擬テスト		7/10				
15			前期ショー		7/17				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）			
必修		講義100%		なし		15回/ 37.5H	/	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	後期Ⅰ	ファッションビジネス概論	ファッションビジネス科	1					
科目概要									
ファッションビジネス能力検定（11月実施）に向けて、ファッションビジネス知識を学習									
習得項目									
ファッションビジネス能力検定3級（ビジネス知識/造形知識）の習得、同検定資格取得									
評価方法									
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			1B						
ステップ	習得目標		学習内容・課題		授業予定日				
1	前期振り返り・造形学習		デザインの定義と特性		9/4	/	/	/	/
2	造形知識学習		ファッションコーディネート		9/11				
3			ファッション商品知識①		9/18				
4			ファッション商品知識②		9/25				
5			ファッション商品知識③		10/2				
6			総合模擬試験①		10/9				
7			総合模擬試験②		10/16				
8			フォローアップ		10/23				
9			休講		10/30				
10			総合模擬試験③		11/6				
11			総合模擬試験④		11/13				
12			振り返り		11/20				
13			フォローアップ		11/27				
			第62回 検定能力試験 11月16日（土）						
選択区分		授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）			
必修		講義100%		なし		13回/ 32.5H	/	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	ファッションビジネス概論	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
ファッションビジネス能力検定に向けて、ファッションビジネス知識を学習							
習得項目							
ファッションビジネス能力検定1.2級（ビジネス知識/造形知識）の習得、同検定資格取得							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	理解力向上	ファッションビジネスの特性	12/4	/	/	/	/
2	ターゲットに関する学習	ファッション生活・ファッション消費	12/11				
3	市場理解力の向上	ファッション産業構造	12/18				
4	販売・周知戦略学習	ファッションマーケティング	12/25				
5	販売・売上・消化戦略学習	ファッションマーチャンダイジング	1/8				
6	生産背景・流通の今を知る	アパレル生産と物流	1/15				
7	生産背景・流通の今を知る	ファッション流通とコミュニケーション	1/22				
8	自己理解とプラン作成	キャリアプラン	1/29				
9	理解力向上	ビジネス基礎知識	2/5				
10	理解力向上	ファッション商品知識	2/12				
11	理解力向上	ファッションデザイン	2/19				
12	理解力向上	ファッションエンジニアリング	2/26				
		1級 検定能力試験 1月25日					
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義100%		なし		12回/ 30H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠	関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	ビジネスPCワーク	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
Windows/パソコンの操作方法と、ビジネスソフト（Word・Excel・Powerpoint）の使い方を習得する。 基本的なタイピングからWordを使用した文章作成技術を習得。 Excelを使用した表やグラフの作成技術を習得。 Powerpointを使用してプレゼンダータを作成し、効果的なプレゼンテーションを行うことを目指す。							
習得項目							
1. Windows/パソコンの基本操作やキーボードを使ったタイピング技術を身に付ける。 2. Wordによる基本的な文書作成を行えるようにする。 3. Excelを使用した表やグラフの作成、関数を使用した表の作成方法を身に付ける。 4. PowerPointを使用したプレゼンテーションデータを作成する。							
評価方法							
授業態度、課題提出、テストを行い採点する。 各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント「課題評価」100ポイント「技術試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Windows PCの基本操作とタイピング	Windowsの基本操作	4/11	/	/	/	/
2	ビジネス文書の作成	Wordを使ったビジネス文書作成の基本	4/18				
3	ビジネス文書の作成	Wordを使った表や画像入りのビジネス文書の作成	4/25				
4	フライヤー作成	Wordを使った画像素材を中心としたフライヤーの作成	5/9				
5	プレゼンダータの作成	プレゼンダータの作成 文字や画像の配置	5/16				
6	プレゼンダータの作成	PowerPointを使ったスライドショーの作成 （アニメーション・発表者ツール）	5/23				
7	プレゼンテーション発表	PowerPointを使ったプレゼンテーション発表	5/30				
8	プレゼンテーション発表とPDF資料の作成	PowerfPointを使ったプレゼンテーション発表とPDF資料の作成	6/6				
9	表の作成と彩色、単位表示設定	Excelを使った基本的な表の作成	6/13				
10	四則計算入りの表の作成	Excelを使った四則計算入り請求書の作成	6/20				
11		テスト範囲の振り返り	6/27				
12	WordとPowerPointを使った文書の作成	実技テスト	7/4				
13	初歩的な関数を使った表の作成	テストの返却と解説 Excelを使った初歩的な関数入りの表の作成	7/11				
14		前期ショーリハーサル	7/18				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義10%/演習90%			14回/ 35H	/	/
講師区分	常勤	講師名	福岡哲平	関係実務経験 3年以上のキャリア	雑誌編集者3年以上 フリーライター3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	ビジネスPCワーク	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
Windows/パソコンの操作方法と、ビジネスソフト（Word・Excel）の応用を学ぶ。 Wordを使用した文書処理技術を習得。 Excelを使用した応用関数や複雑なグラフの作成方法を習得。							
習得項目							
1. Windows/パソコンの操作やキーボードを使ったタイピング技術を身に付ける。 2. Wordを使用した文書校正、細かなレイアウト調整を行えるようにする。 3. Excelを使用した複雑な計算、グラフ編集処理を身に付ける。							
評価方法							
授業態度、課題提出、テストを行い採点する。 各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント「課題評価」100ポイント「技術試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Wordの図形機能を使った地図の作成	Wordを使った自作地図入り案内状の作成	9/5	/	/	/	/
2	Wordの校閲機能を使った文書の校正	Wordを使った文書の校正	9/12				
3	Wordのヘッダー・フッター、文書スタイルの変更	Wordを使った文章量に合わせた文書作成	9/19				
4	Excelの関数を使った表	Excelの関数を使った表の復習	9/26				
5	Excelのグラフ作成	Excelを使った棒グラフ・円グラフ・折線グラフの作成	10/3				
6	Excelのグラフ作成	Excelを使った散布図・補助円グラフ付き円グラフの作成	10/10				
7	Excelの関数を使った表	ExcelのCOUNTやCOUNTIFを使った表の作成	10/17				
8	Excelの関数を使った表	ExcelのIF関数や絶対参照を使った表の作成	10/24				
9		海外研修	10/31				
10	Excelの関数を使った表	ExcelのRANKやVLOOKUPを使った表の作成	11/7				
11		テスト範囲の振り返り	11/14				
12		実技テスト	11/21				
13	Excelの分布図・補助円グラフの作成	テストの返却と解説 Excelの分布図・補助円グラフ	11/28				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義10%/演習90%			13回/ 32.5H	/	/
講師区分	常勤	講師名	福岡 哲平	関係実務経験 3年以上のキャリア	雑誌編集者3年以上 フリーライター3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	ビジネスPCワーク	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
Windows/パソコンの操作方法と、ビジネスソフト（Word・Excel）の応用を学ぶ。 Wordを使用した文書処理技術を習得。 Excelを使用した応用関数や複雑なグラフの作成方法を習得。							
習得項目							
1. Windows/パソコンの操作やキーボードを使ったタイピング技術を身に付ける。 2. Wordを使用した文書校正、細かなレイアウト調整を行えるようにする。 3. Excelを使用した複雑な計算、グラフ編集処理を身に付ける。							
評価方法							
授業態度、課題提出、テストを行い採点する。 各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント「課題評価」100ポイント「技術試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Excelを使った原価計算表の作成	Excelを使った商品企画書の作成 （原価計算や損益分岐点）	12/5	/	/	/	/
2	Excelを使った出店計画書の作成	Excelを使った運営計画書の作成 （収支計算や必要売り上げ）	12/12				
3	プレゼン資料の作成	PowerPointを使った 商品企画書・出店計画書の作成	12/19				
4	実践的なプレゼンテーション用 スライドの作成	商品企画・出店計画のプレゼンテーション作成	1/9				
5	実践的なプレゼンテーション用 スライドの作成	商品企画・出店計画のプレゼンテーション作成	1/16				
6	プレゼンテーション発表	PowerPointを使ったプレゼンテーション発表	1/23				
7	プレゼンテーション発表	PowerPointを使ったプレゼンテーション発表 と講評	1/30				
8		ショー期間	2/6				
9		ショー期間	2/13				
10		ショー期間	2/20				
11		ショー振替休日	2/27				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義10%/演習90%		MD論		11回 /27.5H	/	/
講師区分	常勤	講師名	福岡哲平	関係実務経験 3年以上のキャリア	雑誌編集者3年以上 フリーライター3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	グラフィック実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
Macパソコンを利用したグラフィックソフト（Illustrator・Photoshop）の基礎知識、基礎技術の習得							
習得項目							
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・基礎技術の習得 2. デザイン構築のノウハウや、画像形式などのデジタル基礎知識を学ぶ 3. ショップ企業実習に向けて、必要なテクニックを身につける							
評価方法							
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率 などの評価項目）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Mac室利用ルールの説明 授業内容とPC関係の説明	授業内容の説明、PC周辺機器に関する基礎知識（座学） Illustratorの画面説明と導入	4/11	/	/	/	/
2	基本操作の習得 （Illustrator）	Illustratorの基本操作習得 （選択、複数選択、図形ツール、変形、応用テクニック）	4/18				
3	基本操作の習得・実習 （図形で絵を描く）	Illustratorの基本操作習得 （線ツール、回転、反転、図形の組み合わせ、アイコンの作成）	4/25				
4	〃	Illustratorの基本操作習得 （コピー・ペースト、整列、重ね順、パスファインダー）	5/9				
5	ショップ企業実習連携課題 （ロゴ制作）	Illustratorの基本操作習得 （文字、文字の種類、アウトライン化）	5/16				
6	〃	手描きラフの作成、コンセプトに沿ったデザインの考え方	5/23				
7	〃	ロゴ制作 （図形、ワーブツール、パスファインダー、エンベロープ）	5/30				
8	基本操作の習得 （Illustrator）	Illustratorの基本操作習得 （ペンツール、クリッピングパス）	6/6				
9	〃	Illustratorの基本操作習得 （パターンの作成、パターンの応用テクニック）	6/13				
10	〃	Illustratorの基本操作習得 （レイヤーの理解、画像のリンクと埋め込み）	6/20				
11	作品制作 （自己紹介シート制作）	自分を紹介するチラシを作ろう （ガイドの制作、素材集め、コンセプト設定）	6/27				
12	前期課題完成・提出 前期期末テスト	作業時間、提出 Illustrator・Photoshopの基本知識、テクニックの振り返り	7/4				
13	プレゼン・講評	チラシのコンセプト、工夫した点や見どころなどを説明	7/11				
14		前期ショーリハ	7/18				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修		実習100%	ショップ企業実習		14/ 35h	/	/
講師区分	常勤	講師名	田中 小百合		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	グラフィック実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
Mac/パソコンを利用したグラフィックソフト（Illustrator・Photoshop）の基礎知識、基礎技術の習得 前期の内容を活かし、初心者～中級者レベルのスキルアップ							
習得項目							
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・基礎技術の習得 2. デザイン構築のノウハウや、画像形式などのデジタル基礎知識を学ぶ 3. ショップ企業実習に向けて、必要なテクニックを身につける							
評価方法							
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率 などの評価項目）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	デザインの構成方法	デザインの基本四原則、視線誘導について Jpeg、PNG、PDFの違い、使い分けについて	9/5	/	/	/	/
2	基本操作の習得 （Photoshop）	Photoshopの基本操作練習 （素材の開き方、レイヤーの説明、色調補正の基本的種類と説明）	9/12				
3	〃	Photoshopの基本操作練習 （色調補正：レベル補正、トーンカーブの応用、カラーバランス）	9/19				
4	〃	Photoshopの基本操作練習 （肌補正：修復ブラシツール、ハイパス、その他修正ツール）	9/26				
5	〃	Photoshopの基本操作練習 （画像の切り抜き：クリッピングパス、自動選択ツール、マスク）	10/3				
6	〃	Photoshop応用テクニック （合成写真の作り方、描画モードについて）	10/10				
7	〃	Photoshop応用テクニック （ルックブック制作）	10/17				
8	基本操作・知識の習得 （Photoshop）	解像度について、カラーモードの違い	10/24				
9		海外研修（予定）＆秋休み	10/31				
10	基本操作の習得 （Photoshop）	文字の入力と編集 合成をつかった映画風ポスターの制作	11/7				
11	〃	〃	11/14				
12	後期Ⅰ中間テスト	後期Ⅰの知識、テクニックの振り返り	11/21				
13	基本操作の習得 （Photoshop）	Photoshopの基本操作練習 （ゆがみツール、フィルター、後期Ⅱ制作物の説明）	11/28				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		実習100%			13/ 32.5h	/	/
講師区分	常勤	講師名	田中 小百合		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	グラフィック実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
Mac/パソコンを利用したグラフィックソフト（Illustrator・Photoshop）の基礎知識、基礎技術の習得 後期Ⅰの内容を活かし中級者～スキルアップ							
習得項目							
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・基礎技術の習得 2. デザイン構築のノウハウや、画像形式などのデジタル基礎知識を学ぶ 3. ショップ企業実習に向けて、必要なテクニックを身につける							
評価方法							
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率 などの評価項目）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Illustrator・Photoshop応用	「夏休みの過ごし方」をテーマに、見開きページの作成 Photoshopで写真加工、Illustratorでレイアウト制作	12/5	/	/	/	/
2	〃	〃	12/12				
3	〃	オリジナルTシャツ、ブランドのモックアップ制作 Illustratorでデザイン制作、Photoshopでモックアップの合成	12/19				
4	〃	〃	1/9				
5	〃	オリジナルTシャツ、ブランドの広報物制作 チラシ、ポスターなどの広報物を制作	1/16				
6	後期Ⅱ期末テスト	後期Ⅱの知識、テクニックの振り返り	1/23				
7	プレゼン・講評	制作物ついてプレゼン 工夫した点や、見どころなど	1/30				
8		FS期間	2/6				
9		FS期間	2/13				
10		FS期間	2/20				
11		FS	2/27				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		実習100%			11/ 27.5h	/	/
講師区分	常勤	講師名	田中 小百合		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期Ⅰ	ファッションジャーナリズムⅠ	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
クリエイティブの原点となる様々な実習を行い、「創る」ことの楽しさを体感し、次年度に行う実際の雑誌制作に向けてのクリエイティビティを学ぶ							
習得項目							
●雑誌業界全体イメージの把握 ●描画、作文、写真撮影、デザインその他、雑誌やwebコンテンツを制作するうえでの基本に、実際に携わる							
評価方法							
全講義を実習で構成し、提出物を100点満点で採点を行う。 未提出は0点となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	自分の好きな雑誌を見つける	なぜ好きなのかの分析を行い、レポートを作成する iPad使用	4/12	/	/	/	/
2	好きな雑誌のビジュアルを トレースして絵を描く	絵コンテを作成するための基礎を学ぶ iPad使用	4/19				
3	絵コンテを描く	自分が好きな雑誌の企画を、絵コンテで再現する iPad使用	4/26				
4	スマホで写真を撮る	ファッション撮影の基礎を学ぶ Macbook使用	5/10				
5	テキストを書く (自分のセールスポイント)	文章作成の基礎を学ぶ Macbook使用	5/17				
6	テキストを書く (自分が好きなファッションスタイル)	文章作成の基礎を学ぶ(ビジュアルを添えて) Macbook使用	5/24				
7	テキストを書く (自分が好きなファッションスタイル)	文章作成の基礎を学ぶ(ビジュアルを添えて) Macbook使用	5/31				
8	2024AWファッショントレンドレポート	WEBで検索し、レポートを作成する(ビジュアルを添えて) Macbook使用	6/7				
9	自分の好きなアパレルブランドの、 キャッチコピー&ポスター作製	ポスターを作成する(ビジュアルを添えて) Macbook使用	6/14				
10	自分の好きなシューズブランドの、 キャッチコピー&ポスター作製	ポスターを作成する(ビジュアルを添えて) Macbook使用	6/21				
11	2024AWファッションテーマの、 ページを作成する①	テーマ設定とビジュアル探し Macbook使用	6/28				
12	2024AWファッションテーマの、 ページを作成する②	テキスト作成とページ構成制作 Macbook使用	7/5				
13	テキストを書く (自分が将来手掛けたい ファッションビジネス)	文章作成の実習と、将来の展望を自覚する	7/12				
14		前期修了ショー	7/19				
選択区分		授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)		
必修		実習100%	なし		14回/35H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	細野敏彦	関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション誌編集長職を3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	服飾史	ファッションビジネス科	1年			
科目概要							
古代から現代までの洋服の歴史を知る。素材、形、構造など。 教科書 世界服飾史 深井晃子著 美術出版社							
習得項目							
知識として素材、形、構造を考える。下着、中衣、上着など。 製品、商品のデザインなどを理解して説明などに役立てる。							
評価方法							
レポート、課題の提出。 平常点 以上の平均点							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	衣服の起源	気候、環境、社会など	4/12				
2	衣服の形 素材	巻く、結ぶ、かぶる、毛、麻、綿、絹	4/19				
3	古代エジプト、メソポタミア	腰衣 ロインクロス	4/26				
4	古代ギリシャ、ローマ	巻き付ける ペブロス キトン	5/10				
5	ビザンチン ロマネスク	チュニック 上着	5/17				
6	ゴシック ルネサンス	上衣 下衣 男女	5/24				
7	バロック ロココ	フランス宮廷 コルセット	5/31				
8	フランス革命 ナポレオン	市民 軍服 古代回帰	6/7				
9	近代 市民革命	ドレス ジャケット パンツ シャツ	6/14				
10	世紀末	文化 様式 生活デザイン 既成服	5/21				
11	20世紀	近代 働く女性	6/28				
12	アールヌーボー、アールデコ	デザイン様式	7/5				
13	1930年代	新しい文化 アメリカの影響	7/12				
14	第二次世界大戦	現代の始まり	7/19				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		オンライン講義100%	なし		14回/ 35h		
講師区分	常勤	講師名	古賀 由紀夫		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					ファッション雑誌編集を3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	メイクアップ	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
メイクアップの基本的な知識、歴史やトレンドを知ること、ファッションとの関連性を理解する。 オンラインでの授業となるため実践はできないが、スキンケアの基礎知識を始め、顔の部分ごとのメイク理論の認識を高め、実践テクニックの向上をはかる。							
習得項目							
1. フルメイクアップにおいての基礎知識 2. ファッションテーマの創造力と企画力それに基づくメイクデザイン画の表現力 3. メイクアップトレンドの流れ 4. 就職、就業時に通用する美容とメイクの知識							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイント「筆記試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる） 出席率が65%未満の場合は留年。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	ヘアメイクの概論、ベースメイクの知識	オリエンテーション 講師紹介、ヘアメイク概論、 基本のメイクテクニック#1ベースメイク	9/2	/	/	/	/
2	眉毛のメイク、アイメイクの知識	基本のメイクテクニック#2 アイブロウ、アイシャドウ・アイライン・ビューラー・マスカラ	9/9				
3	チークとリップのメイクの知識	基本のメイクテクニック#3 チーク・リップ	9/30				
4	印象をつくるメイクの方法	印象をつくるメイクアップ	10/7				
5	ハイブランドのランウェイショーから メイクとファッションの関係性を知る	コレクションメイク	10/21				
6	海外研修＆秋休み		10/28				
7	メイクアップの歴史	時代とメイク#1（1920～1990）	11/11				
8	メイクアップの歴史	時代とメイク#2（2000～現在） 男性メイクの歴史	11/18				
9	スキンケアについて	スキンケアの基本	11/25				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修	オンライン100%		なし		9回/22.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	名取瞳・かすみきりこ		関係実務経験 3年以上のキャリア	メイクアップアーティスト3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	ヘアメイク	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
ヘアスタイリング用のウィッグを使い、ヘア道具の扱い方やヘアスタイリングの方法を学ぶ ヘアスタイルとファッションの関係性、ファッションに合わせたヘアスタイルの考え方を学ぶ							
習得項目							
ヘアスタイリングの基本テクニックと基本テクニックを活かした応用テクニック							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「実技試験」90ポイント「コンセプトシート」10ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる） 出席率が65%未満の場合は留年。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	道具の名前、使い方 三つ編み	オリエンテーション ヘア美容用語解説、ヘア用具の説明、ウィッグを使った三つ編み	9/3	/	/	/	/
2	編み込み2種類	編み込み 表編み、裏編み（ブラッシング、ブロッキング、コーミング含む）	9/10				
3	ヘアアイロンの 基本テクニック	アイロン巻 MIX巻き、フォワード巻き、リバーズ巻き	9/17				
4	編み込みとアイロンの テクニックを使った ヘアスタイル	カチューシャ編み込み これまで習得した技術を組み合わせて1つのヘアスタイルを完成させる	9/24				
5	ストレートアイロンのテクニック	ストレートアイロンを使ったヘアスタイル	10/1				
6	ポニーテールのテクニック	ポニーテール ゴムの結び方、色々な位置のポニーテールについて、毛先のホットカーラー巻き	10/8				
7	お団子ヘアのテクニック	お団子 ピンング/シニヨン（お団子ヘア）、毛先の逆毛テクニック	10/15				
8	トレンドのヘアスタイル	トレンドのヘアアレンジテクニック くるりんぱ、玉ねぎ、編みおろし	10/22				
9	海外研修&秋休み		10/29				
10	ボンパドールのテクニック	大小ボンパドール、下目のアップスタイル ホットカーラー巻き、根本の逆毛、ピンングテクニック	11/5				
11	夜会巻きのテクニック	夜会巻き ホットカーラー巻き、根本の逆毛、ピンングテクニック	11/12				
12	テスト	期末テスト：カワイイ/カッコイイ テーマを選び制限時間内にヘアデザインを作り上げる	11/19				
13	人にヘアメイクをする	相モデルでヘアメイクをする	11/26				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修		講義20%/実習80%	なし		13回/ 32.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	名取瞳・藤井奈穂・白鳥みや子・かすみきりこ		関係実務経験 3年以上のキャリア	ヘアメイクアーティスト3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	就職ガイダンス	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
就職へ向けて、仕事について理解を深め、就職活動の基本的な流れ・知識を身につける。 自己分析を行い、志望職種や志望企業を定める。							
習得項目							
・就職活動の基本的な流れ、スケジュールの把握 ・自己分析とそこから紐づく書類作成の準備 ・選考内容の基礎知識							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる） 出席率が65%未満の場合は留年。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	働き方の理解	仕事とは？働き方とライフスタイル	9/6	/	/	/	/
2	働き方の理解	仕事とは？働き方とライフスタイル	9/13				
3	自己理解	自己分析（性格テスト、マインドマップの作成）	9/20				
4	業界の構造理解	アパレル業界概論	9/27				
5	職種の理解	アパレル職種研究	10/4				
6		内定者からの就職体験談、就活スケジュール作成	10/11				
7	求人票の見方の理解	求人情報の調べ方、就活ツール解説	10/18				
8		運動会	10/25				
9		休講	11/1				
10	オンラインツールの使用法の理解	オンライン選考対策（ツールの使い方）	11/8				
11	自己PRの作成	自己PR対策	11/15				
12	志望動機の作成	志望動機の作成	11/22				
13	志望動機の作成	志望動機の作成	11/29				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義100%				13回/ 32.5H		/ / /
講師区分	常勤	講師名	花園 和年	関係実務経験 3年以上のキャリア	OJT指導、ブラザー＆シスター制度指導 入社1-5年育成担当		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	就職ガイダンス	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
就職へ向けて、仕事について理解を深め、就職活動の基本的な流れ・知識を身につける。 自己分析を行い、志望職種や志望企業を定める。							
習得項目							
・就職活動の基本的な流れ、スケジュールの把握 ・自己分析とそこから紐づく書類作成の準備 ・選考内容の基礎知識							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる） 出席率が65%未満の場合は留年。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	面接マナー	面接マナー、対策	12/6		/	/	/
2	アパレル企業の理解	企業説明会	12/13				
3	グループディスカッションの把握口	グループディスカッション	12/20				
4	選考書類用文章作成	書類選考課題対策（過去事例の紹介、課題作成）	1/10				
5	選考書類用文章作成	書類選考課題対策（課題フィードバック）	1/17				
6	企業に関する知識	志望企業リストアップ	1/24				
7	履歴書作成のルール	履歴書作成 1	1/31				
8	履歴書用文章作成	履歴書作成 2	2/7				
9	就活スケジュールの把握	今後の就職活動	2/14				
10		ショー週間	2/21				
11		ショー週間	2/28				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修	講義50%/実習50%				11回/ 27.5H	/	/
講師区分	常勤	講師名	花園 和年	関係実務経験 3年以上のキャリア	OJT指導、ブラザー＆シスター制度指導 入社1-5年育成担当		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	後期Ⅰ	ファッション素材学	ファッションビジネス科	1					
科目概要									
アパレル製品の素材としての繊維、糸、布地を理解し、製作、販売、コーディネートに役立てる。 繊維、生地の名前を知る。 教科書 わかりやすいアパレル素材の知識 一見輝彦著									
習得項目									
繊維の分類、種類、特性を知る。 生地、製品の取り扱い方を知る。									
評価方法									
レポート、提出物 平常点 以上の平均点									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			1B						
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日						
1	アパレル素材とは 1	アパレルとは	9/6						
2	アパレル素材とは 2	繊維とファッション	9/13						
3	繊維の分類 名称 天然繊維	毛、麻、綿、絹	9/20						
4	繊維の分類 名称 化学繊維	再生繊維 半合成繊維 合成繊維	9/27						
5	糸について	綿 撚り 太さ 長さ	10/4						
6	織物の三原組織	平織、綾織 朱子織	10/11						
7	基本的な柄の名前	ストライプ チェック プリント	10/18						
8	秋冬の布	毛、加工 保温 防風	10/25						
9	素材の扱い	洗濯 プレス 保管	11/1						
10	編み物について	ニット製品	11/8						
11	裏地 芯地について	表地以外 付属品	11/15						
12	加工について	機能 見た目 手触り	11/22						
13	デニムとジーンズ	歴史と進化 日常着	11/29						
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修		オンライン講義100%	なし		13回/ 32.5h	/	/	/	/
講師区分	常勤	講師名	古賀 由紀夫		関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション雑誌編集を3年以上			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和 6 年	後期Ⅱ	ファッション素材学	ファッションビジネス科	1					
科目概要									
アパレル製品の素材としての線に、糸、布地を理解し製作、販売、コーディネートに役立てる。 繊維、生地の名前を知る。 教科書 わかりやすいアパレル素材の知識 一見輝彦著									
習得項目									
繊維の分類、種類、特性をしる。 生地、製品の取り扱い方をしる。									
評価方法									
レポート、提出物 平常点 以上の平均点									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			1B						
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日						
1	レースについて	織物、編み物以外	12/6						
2	皮と毛皮	織物、編み物以外	12/13						
3	不織布とフェルト	織物、編み物以外	12/20						
4	染色とプリント	無地と柄	1/10						
5	繊維の見分け方	性質	1/17						
6	新しいsおざい	化学とファッション	1/24						
7	繊維の見分け方	クリーニング	1/31						
8		ショー期間	2/7						
9		ショー期間	2/14						
10		ショー期間	2/21						
11		ショー期間(振替休日)	2/28						
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）				
必修		オンライン講義100%	なし		11回/ 27.5h	/	/	/	/
講師区分	常勤	講師名	古賀 由紀夫		関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション雑誌編集を 3 年以上			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	英会話	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
English for fashion: colours, patterns, material, daily conversation, shopping etc							
習得項目							
English							
評価方法							
Course work, evaluation, homework, test if possible							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Introduction, bingo greetings		12/2	/	/	/	/
2	Verbs A, hobbies, apparel		12/9				
3	Verbs B, colours, palette		12/16				
4	Verbs C, washing, materials, apparel		12/23				
5	Verbs D, coordination		1/6				
6	Mannequins, styles, trends		1/20				
7	Fashion history, vocabulary	ショー期間	1/27				
8	Review, check, quiz	ショー期間	2/3				
9		ショー期間	2/10				
10		ショー期間	2/17				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修		講義100%			10回/25H	/	/ / / /
講師区分	非常勤	講師名	スティーブン・スペンサー		関係実務経験 3年以上のキャリア	英語講師歴 3 年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	カメラ撮影実習	ファッションビジネス科	1			
科目概要							
写真の基礎知識、理解を深めて、ファッションと写真の関わり方を学ぶ。 デジタルカメラの基本操作や基本技術を学び、感性や表現力の向上につなげていく。							
習得項目							
1. 写真の基礎知識の習得 2. デジタルカメラの使用方法的の習得							
評価方法							
授業への参加・意欲・習熟度を100点、授業課題評価100点、定期試験を100点として平均値を算出し、成績評価を行う。 なお、成績評価が60点未満の場合は補習対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	デジタルカメラの基本操作	デジタルカメラの自由撮影	12/3	/	/	/	/
2	明暗に合わせたISO設定	屋内撮影と屋外撮影	12/10				
3	AVモードでの物撮り	絞りとボケ	12/17				
4	TVモードの撮影	シャッタースピードとブレ	12/24				
5	スタジオセットでの撮影	スタジオセットでの人物撮影 (アングルと構図)	1/7				
6		ペーパーテスト	1/21				
7	グループでのスタジオ撮影	テーマに合わせたグループ撮影 (テーマ決め～計画書作成)	1/28				
8	グループでのスタジオ撮影	スタジオセットでの撮影	2/9				
9		ショー制作期間	2/18				
10		ショー撤収日	2/25				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義50%/実習50%			10回/25H	/	/
講師区分	常勤	講師名	福岡哲平		関係実務経験 3年以上のキャリア	雑誌編集者3年以上 フリーカメラマン3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和 6 年	前期	MD論	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
通期を通し、マーチャンドライザーの業務内容・役割・KPI達成など基礎知識から実際の店舗での環境観察（プライス・VMD・購入客等）を通し、より実務を想定した学習内容口							
習得項目							
販売売上実績を職責とした際の業務詳細、及び、社内での他部署との連携実務、また、ブランディング過程の同ポジションの役割・実務。学期末には、実際に自社店舗をローンチする仮想プログラムを演習。							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1		オリエンテーション	4/8	/	/	/	/
2	生徒世代のブランド学習	授業内容説明、スケジュール	4/15				
3	好きなアイテムを使用したスタイリング	好きなブランド研究 レポート作成	4/22				
4	基礎知識学習①	マーチャンドライザーとは？	5/13				
5	基礎知識学習②	マーチャンドライザーの業務 テスト	5/20				
6	ターゲット（人）を知る	マーチャンドライジングxマーケティング	5/27				
7	イノベーター理論・AIDMA等	消費者・ライフスタイル・購買心理	6/3				
8	E-COMから見える販売施策	好きなブランド研究②	6/10				
9	E-COMから見える販売施策②	好きなブランド② レポート作成・発表	6/17				
10	自社ブランドの強みを知る	競合ブランドリサーチ①	6/24				
11	他社ブランドを知る	競合ブランドリサーチ②	7/1				
12	期末テスト：競合ブランド研究レポート	市場でのポジショニングを理解する	7/8				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必須	講義70%/実習30%		なし		12回/30H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	MD論	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
通期を通し、マーチャンダイザーの業務内容・役割・KPI達成など基礎知識から実際の店舗での環境観察（プライス・VMD・購入客等）を通し、より実務を想定した学習内容口							
習得項目							
販売売上実績を職責とした際の業務詳細、及び、社内での他部署との連携実務、また、ブランディング過程の同ポジションの役割・実務。学期末には、実際に自社店舗をローンチする仮想プログラムを演習。							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	前期の振り返り	業務内容理解	9/2	/	/	/	/
2	MDの計数基礎知識	利益構造の理解①	9/9				
3	本体価格の仕組みと設定方法	利益構造の理解②	9/30				
4	リテールとアウトレット事業	事業種類・利益種類理解	10/7				
5	ファッション業界の実情	ブランディング・リブランディング理解	10/21				
6		休講	10/28				
7	ファッション業界の実情	消化率の考え方	11/11				
8	ファッション業界の実情	プロパー・セール消化率学習	11/18				
9	期末テスト	選択テスト（想定：30問）	11/25				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必須		講義70%/実習30%	なし		9回/22.5H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠	関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和 6 年	後期Ⅱ	MD論	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
通期を通し、マーチャンダイザーの業務内容・役割・KPI達成など基礎知識から実際の店舗での環境観察（プライス・VMD・購入客等）を通し、より実務を想定した学習内容口							
習得項目							
販売売上実績を職責とした際の業務詳細、及び、社内での他部署との連携実務、また、ブランディング過程の同ポジションの役割・実務。学期末には、実際に自社店舗をローンチする仮想プログラムを演習。							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「意欲・理解度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする） 出席率が65%未満の場合は留年対象となる。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	後期Ⅰ振り返り	期末テスト解説	12/2	/	/	/	/
2	販売促進を可視化する①	MDとVMD	12/9				
3	販売促進を可視化する②	MDとVMD（リサーチ：百貨店）	12/16				
4	リサーチレポート作成・提出		12/23				
5	総合的業務分掌の実践	新規出店計画案の作成	1/6				
6		①コンセプト②ターゲット③場所④モノ⑤数字⑥周知	1/20				
7		作成・課題提出	1/27				
8		ショー期間	2/3				
9		ショー期間	2/10				
10		ショー期間	2/17				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必須	講義70%/実習30%		なし		10回/25H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	ファッションジャーナリズムⅡ	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
ファッション雑誌についての造詣を深める講義を行うとともに、実際に学生たちが自分の手によって、雑誌のページ制作を行う。誌名の決定、コンテンツの方向性、各特集やページのテーマ設定から始まり、入稿データの作成までを行い、通年の成果物として、1冊の雑誌が出来上がる達成感を習得する。							
習得項目							
●誌名や特集テーマの企画を編集会議で練った結果をレポート提出 ●現場の最前線で活躍するカメラマン／スタイリスト／ヘア＆メイクをゲストに招き、講義を受けた内容をレポート提出 ●台割／絵コンテの提出 ●制作物(写真、取材記事、レイアウト、入稿データ等々、成果物の提出)							
評価方法							
上記提出物の内容が、講義内容を正確に習得できているかを、100点満点で採点。理解度の不足部分について、点数を減算することで評価を行う。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1		オリエンテーション	4/8	/	/	/	/
2	自分の好きな雑誌を見つける	マガジンラックから雑誌を抽出して、レポートを作成 iPad使用	4/15				
3	自分が作ってみたい企画を考える	企画書の作成／提出 iPad使用	4/22				
4	編集会議	5～6名のグループに分かれて、 前週に自分が作成した企画書を全員で共有。 その後、グループで1本の企画に集約する。iPad使用	5/13				
5	ファッション写真撮影実習① ゲスト講師／増田勝行	被写界深度とシャッタースピードの理解 一眼レフカメラ使用	5/20				
6	ファッション写真撮影実習② ゲスト講師／増田勝行	露出補正の理解 一眼レフカメラ使用	5/27				
7	スタイリング実習 ゲスト講師／今村仁美	テーマを設定し、トルソーに服をコーディネートする トルソー／ラック／アイロン使用	6/3				
8	ヘア＆メイク実習 ゲスト講師／美舟	ヘアを組んでお互いにメイクをし合って、 メイク他人にメイクすることの実感を得る 100均コスメ、要購入	6/10				
9	台割の作成	自分が好きな雑誌を1誌抽出し、 その台割を写し取り、台割の実態を理解する iPad使用	6/17				
10	取材の段取りを決める	編集会議で決定したテーマを取材するにあたり、 詳細を書き出し、必要な事柄を確認する iPad使用	6/24				
11	絵コンテの作成①	前週に確認した事柄を確認しながら、 取材／撮影に向けての絵コンテを作成する iPad使用	7/1				
12	絵コンテの作成②	同上 iPad使用	7/8				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		実習100%	なし		12回/ 30H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	細野敏彦	関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション誌編集長職を3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	後期Ⅰ	ファッションジャーナリズムⅡ	ファッションビジネス科	2					
科目概要									
ファッション雑誌についての造詣を深める講義を行うとともに、実際に学生たちが自分の手によって、雑誌のページ制作を行う。誌名の決定、コンテンツの方向性、各特集やページのテーマ設定から始まり、入稿データの作成までを行い、通年の成果物として、1冊の雑誌が出来上がる達成感を習得する。									
習得項目									
●誌名や特集テーマの企画を編集会議で練った結果をレポート提出 ●現場の最前線で活躍するカメラマン／スタイリスト／ヘア＆メイクをゲストに招き、講義を受けた内容をレポート提出 ●台割／絵コンテの提出 ●制作物(写真、取材記事、レイアウト、入稿データ等々、成果物の提出)									
評価方法									
上記提出物の内容が、講義内容を正確に習得できているかを、100点満点で採点。理解度の不足部分について、点数を減算することで評価を行う。									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			2B						
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日						
1	香盤表の作成	取材／撮影内容の確認書および絵コンテに基づき、香盤表を作成する iPad使用	9/2	/	/	/	/		
2	取材／撮影に出かける①	絵コンテに沿って、取材／撮影を行う 一眼レフカメラ使用	9/9						
3	取材／撮影に出かける②	同上 一眼レフカメラ使用	9/30						
4	取材／撮影に出かける③	同上 一眼レフカメラ使用	10/7						
5	集めた素材の整理／セレクト①	撮影したデータの整理、取材内容の整理を行う Macbook使用	10/21						
6		休講	10/28						
7	集めた素材の整理／セレクト①	同上 Macbook使用	11/11						
8	リアルコンテの作成	集めた素材に沿って、実際に仕上げるイメージの絵コンテを作成する iPad使用	11/18						
9	ILLUSTRATORでレイアウトを組む	Macbookを使用して、レイアウト作業に取り組み始める Macbook使用	11/25						
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）				
必修		実習100%	なし		9回/ 22.5H	/	/	/	/
講師区分	非常勤	講師名	細野敏彦		関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション誌編集長職を3年以上			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	ファッションジャーナリズムⅡ	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
ファッション雑誌についての造詣を深める講義を行うとともに、実際に学生たちが自分の手によって、雑誌のページ制作を行う。誌名の決定、コンテンツの方向性、各特集やページのテーマ設定から始まり、入稿データの作成までを行い、通年の成果物として、1冊の雑誌が出来上がる達成感を習得する。							
習得項目							
●誌名や特集テーマの企画を編集会議で練った結果をレポート提出 ●現場の最前線で活躍するカメラマン／スタイリスト／ヘア＆メイクをゲストに招き、講義を受けた内容をレポート提出 ●台割／絵コンテの提出 ●制作物(写真、取材記事、レイアウト、入稿データ等々、成果物の提出)							
評価方法							
上記提出物の内容が、講義内容を正確に習得できているかを、100点満点で採点。理解度の不足部分について、点数を減算することで評価を行う。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	デザイン／入稿データの作成①	ILLUSTRATORを使用して、 デザイン／レイアウトの精度を高めてゆく Macbook使用	12/2	/	/	/	/
2	デザイン／入稿データの作成②	同上 Macbook使用	12/9				
3	テキストの作成	レイアウトに流し込む文章の作成を行う Macbook使用	12/16				
4	雑誌名の決定	各グループが作成したレイアウトデータを共有し、 1冊全体を見渡した後に、雑誌名候補を挙げ、 投票して決定する／Macbook使用	12/23				
5	雑誌ロゴの作成	前週に決定した雑誌名のロゴを、 各自が作成し、投票して決定する Macbook使用	1/6				
6	校正／編集後記の作成 最終データの作成→入稿	完成したPDFで校正を行うとともに、編集後記を作成。 テキストを流し込み、各企画ページの入稿データを完成させる Macbook使用	1/20				
7		ショー期間	1/27				
8		ショー期間	2/3				
9		ショー期間	2/10				
10		ショー期間	2/17				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		実習100%	なし		10回 /25H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	細野敏彦	関係実務経験 3年以上のキャリア	ファッション誌編集長職を3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	バイヤー演習	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
バイヤーの位置付けや仕組みを理解し、バイヤー職全般の業務基礎知識を習得							
習得項目							
職業理解と、職種に必要な各種スキルの習得。トレンドの汲み取り方、バイヤーに必要な商品知識を深める。							
評価方法							
授業参加、課題提出、期末テスト 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	職業理解	授業説明/自己紹介/初回授業アンケート	4/9	/	/	/	/
2	職業理解/専門用語習得	セレクトショップのバイヤー業務/展示会/ オーダーシート/サンプルタグ	4/16				
3	トレンド理解	カラーオブザイヤー/カラートrend/ 2024-25AW レディーストレンドキーワード	4/23				
4	トレンド理解	リアルトレンド(オフランウェイ)/トレンドの汲み方/ 2024-25AWメンズトレンド	4/30				
5	職業理解/専門用語/資料制作スキル習得	セレクトショップのバイヤー業務/パッティング/ミニマム/ リサーチ課題説明/レイアウトの5原則	5/7				
6	リサーチ/レポートスキル習得	ライフスタイル提案型セレクトショップリサーチ	5/14				
7	リサーチ/レポートスキル習得	ライフスタイル提案型セレクトショップリサーチ資料作成	5/21				
8	リサーチ/レポートスキル習得	ライフスタイル提案型セレクトショップリサーチ フィードバック エリア別、定点観測課題説明(グループワーク)説明	5/28				
9	リサーチ/レポートスキル習得	エリア別、定点観測課題説明(グループワーク)リサーチ①	6/4				
10	リサーチ/レポートスキル習得	エリア別、定点観測課題説明(グループワーク) リサーチ②	6/11				
11	職業理解/専門用語	これまでのおさらい/前期テスト範囲告知	6/18				
12	リサーチ/レポートスキル習得	エリア別、定点観測課題説明(グループワーク) 資料作成	6/25				
13	職業理解/専門用語習得	前期テスト実施	7/2				
14	リサーチ/レポート/ プレゼンテーションスキル習得	テスト返却/エリア別、定点観測課題説明(グループワーク)発表	7/9				
15	リサーチ/レポート/ プレゼンテーションスキル習得	エリア別、定点観測課題説明(グループワーク)発表/前期のまとめ	7/16				
選択区分		授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)		
必修		講義40%、演習60%			15回/ 37.5H	/	/
講師区分	常勤	講師名	山内 諒平		関係実務経験 3年以上のキャリア		
			国内ブランド、服飾雑貨、ブランド古着バイイング3年以上				

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	バイヤー演習	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
バイヤーの位置付けや仕組みを理解し、バイヤー職全般の業務基礎知識を習得							
習得項目							
職業理解と、職種に必要な各種スキルの習得。トレンドの汲み取り方、バイヤーに必要な商品知識を深める。							
評価方法							
授業参加、課題提出、期末テスト 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	サステナブルへの理解 アパレル業界の取組み	前期の復習 サステナブル、アップサイクル	9/3	/	/	/	/
2	サステナブルへの理解、ブランド知識	サステナブル ブランドリサーチ① 課題説明、資料制作	9/10				
3	サステナブルへの理解、ブランド知識 レポートスキル向上	サステナブル ブランドリサーチ② 資料制作	9/17				
4	サステナブルへの理解、ブランド知識 レポートスキル、プレゼンススキル向上	サステナブル ブランドリサーチ 課題 プレゼンテーション	9/24				
5	サステナブルへの理解、ブランド知識 レポートスキル、プレゼンススキル向上	サステナブル ブランドリサーチ 課題 プレゼンテーション	10/1				
6	職業理解	古着屋バイヤーの仕事 古物商とは	10/8				
7	職業理解	ブランド古着バイヤーの仕事 中古相場の見方	10/15				
8	職業理解、査定スキル習得	名作アイテム、真贋確認 買取業務/査定方法/採寸方法	10/22				
9		海外研修	10/29				
10	トレンド理解	2025SS メンズ/レディーストレンドキーワード	11/5				
11	職業理解/ブランド・商品知識	これまでのおさらい/テスト範囲告知	11/12				
12	職業理解/ブランド・商品知識	後期1テスト実施	11/19				
13	職業理解/ブランド・商品知識	後期1テスト返却/解説	11/26				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義40%、演習60%			13回/ 32.5H	/	/
講師区分	常勤	講師名	山内 諒平		関係実務経験 3年以上のキャリア		
			国内ブランド、服飾雑貨、ブランド古着バイイング3年以上				

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和 6 年	後期Ⅱ	バイヤー演習	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
バイヤーの位置付けや仕組みを理解し、バイヤー職全般の業務基礎知識を習得							
習得項目							
職業理解と、職種に必要な各種スキルの習得。トレンドの汲み取り方、バイヤーに必要な商品知識を深める。							
評価方法							
授業参加、課題提出、期末テスト 課題への理解力と期限内提出・取り組み姿勢・出欠状況							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	職業理解、リサーチ/レポートスキル向上	古着/ブランド古着 ショップリサーチ課題説明 事前準備	12/3	/	/	/	/
2	職業理解、リサーチ/レポートスキル向上	古着/ブランド古着 ショップリサーチ①	12/10				
3	職業理解、リサーチ/レポートスキル向上	古着/ブランド古着 ショップリサーチ レポート作成/提出	12/17				
4	職業理解、リサーチ/レポートスキル向上	百貨店と量販店の違い/百貨店バイヤーの仕事	12/24				
5	職業理解、リサーチ/レポートスキル向上	百貨店編成売場リサーチ課題説明 事前準備	1/7				
6	職業理解、リサーチ/レポートスキル向上	百貨店編成売場リサーチ①	1/21				
7	職業理解、リサーチ/レポートスキル向上	百貨店編成売場リサーチ レポート作成/提出	1/28				
8	職業理解/ブランド・商品知識	これまでのおさらい	2/4				
9		卒業制作ファッションショー準備期間	2/18				
10		卒業制作ファッションショー撤収日	2/25				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修		講義40%、演習60%			10回/ 25H	/	/
講師区分	常勤	講師名	山内 講平		関係実務経験 3年以上のキャリア		
			国内ブランド、服飾雑貨、ブランド古着バイイング3年以上				

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	SNS/Webマーケティング	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
SNSで企画や運用担当者として仕事ができるレベルになる。 SNSアカウントやECサイトの開設と運用から、集客やブランディング方法、インフルエンサーマーケティングやSEO等の専門知識を理解する。 自分の作成したブランドをSNS上に披露する機会を作り、実際に販売も行ってマーケティングについての理解を深める。							
習得項目							
・Instagram・Tik Tok・BASE・PRTIMES等の使い方を習得 ・SNSでコンテンツを発信し、インフルエンサーのキャスティング等も行えるようにする ・実際に販売をしてマーケティングの理解を深めて、どんなブランドであっても集客から販売までメーカーとしてアドバイスできるようになる。							
評価方法							
授業態度、SNSの実績、各コンテンツのクオリティやテストで採点する。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	SNSについての知識	オリエンテーション	4/9	/	/	/	/
2	ブランドの立ち上げ方を理解する	ブランドの立ち上げに関連する動画視聴	4/16				
3	ホームページの作り方を理解する	ホームページ作成	4/23				
4	ホームページをおしゃれに作る	ホームページのデザイン作成	4/30				
5	ネットショップの開設方法を知る	ECサイトの作成	5/7				
6	ECサイトをおしゃれに作る	ECサイトのデザイン作成	5/14				
7	サイト集客について理解する	SEOやMEO、サイト集客について	5/21				
8	記事の作成や投稿する方法を理解する	プレスリリースについて	5/28				
9	会社の作り方等を理解する	起業についての動画視聴	6/4				
10	実際にブランドを作ることができる	グループ分けのブランド立ち上げ	6/11				
11	様々な企業のブランディングや商品を理解する	商品の選定と競合他社について調べる	6/18				
12	ブランドに合わせたSNSアカウントの開設ができる	ブランド用のSNS開設と企画作成	6/25				
13	販売前提でECサイトの作成ができる	ブランド用のECサイトやホームページ SNSのコンテンツ作成	7/2				
14	販売前提でホームページができる	ブランド用のECサイトやホームページ SNSのコンテンツ作成	7/9				
15	商品が販売できる状態にする	ブランド用のECサイトやホームページ SNSのコンテンツ作成	7/16				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義50%実習50%		（株）レイワンダッシュ		15回/ 37.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	廣瀬 龍也	関係実務経験 3年以上のキャリア	アパレルブランド等のSNSメーカー3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	SNS/Webマーケティング	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
SNSで企画や運用担当者として仕事ができるレベルになる。 SNSアカウントやECサイトの開設と運用から、集客やブランディング方法、インフルエンサーマーケティングやSEO等の専門知識を理解する。 自分の作成したブランドをSNS上に披露する機会を作り、実際に販売も行ってマーケティングについての理解を深める。							
習得項目							
・Instagram・Tik Tok・BASE・PRTIMES等の使い方を習得 ・SNSでコンテンツを発信し、インフルエンサーのキャスティング等も行えるようにする ・実際に販売をしてマーケティングの理解を深めて、どんなブランドであっても集客から販売までメーカーとしてアドバイスできるようになる。							
評価方法							
授業態度、SNSの実績、各コンテンツのクオリティやテストで採点する。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	ライブコマースの方法を理解する	ライブコマースについて理解	9/3	/	/	/	/
2	インフルエンサーへ実際に依頼できる	インフルエンサーのキャスティング	9/10				
3	インフルエンサーを絡めたコンテンツを作る	インフルエンサーを絡めたコンテンツ作成	9/17				
4	集客について分析ができる	各種サイトやSNSの分析	9/24				
5	Instagramの広告が打てる	Instagram広告の運用方法と分析	10/1				
6	商品ラインナップを作る	デザフェスに向けた準備	10/8				
7	ポスターやショップカードを作る	デザフェスに向けた準備	10/15				
8	SNSからリアルへの集客を理解する	デザフェスに向けた準備	10/22				
9		海外研修	10/29				
10	SNSを絡めたイベント出展ができる	デザフェスに向けた準備	11/5				
11	PDCAについて理解する	売上やSNSの分析と反省	11/12				
12	コンテンツを沢山企画できる	SNSの企画と撮影	11/19				
13	様々なコンテンツを作成できる	SNSの企画と撮影	11/26				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義50%実習50%	（株）レイワンダッシュ		13回/ 32.5h	/	/
講師区分	非常勤	講師名	廣瀬 龍也	関係実務経験 3年以上のキャリア	アパレルブランド等のSNSメーカー3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	SNS/Webマーケティング	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
SNSで企画や運用担当者として仕事ができるレベルになる。 SNSアカウントやECサイトの開設と運用から、集客やブランディング方法、インフルエンサーマーケティングやSEO等の専門知識を理解する。 自分の作成したブランドをSNS上に披露する機会を作り、実際に販売も行ってマーケティングについての理解を深める。							
習得項目							
・Instagram・Tik Tok・BASE・PRTIMES等の使い方を習得 ・SNSでコンテンツを発信し、インフルエンサーのキャスティング等も行えるようにする ・実際に販売をしてマーケティングの理解を深めて、どんなブランドであっても集客から販売までメーカーとしてアドバイスできるようになる。							
評価方法							
授業態度、SNSの実績、各コンテンツのクオリティやテストで採点する。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	進路に合わせて企画が組める	自身の進路に合わせたコンテンツ企画	12/3	/	/	/	/
2	進路に合わせて撮影ができる	進路に合わせた撮影	12/10				
3	マーケティングについて理解する	マーケティングに関しての動画視聴	12/17				
4	SNSやWEBについて深く理解する	SNSやWEBに関して深堀	12/24				
5	自身ができない部分を理解する	テスト	1/7				
6	習ったことを全て理解する	テスト返却	1/21				
7	FS期間		1/28				
8	FS期間		2/4				
9	FS期間		2/18				
10	FS期間		2/25				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義50%実習50%	（株）レイワンダッシュ		10回/ 25h	/	/
講師区分	非常勤	講師名	廣瀬 龍也	関係実務経験 3年以上のキャリア	アパレルブランド等のSNSメーカー3年以上		

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	マーケティング	ファッションビジネス科（企画販売選択）	2			
科目概要							
自身の経験をもとに、SHOP STAFF、MD,BUYERの経験をもとに、今の時代に求められている事を知ってもらう。実際行ったことの経験をもとに、成功したこと、失敗したことを伝えること。							
習得項目							
ファッション業界での仕事の全容を理解し、自分がどのような仕事を目指していきべきなのかを理解してもらいたいと思っています。							
評価方法							
授業80%TEST20%で評価							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	ファッション業界の現状を知る	授業内容説明、自己紹介	4/10	/	/	/	/
2	発想力	コラボレーション授業+考える	4/17				
3	発想力	(復習)コラボレーション授業+プロモーション授業+資料作成	4/24				
4	発想力	プロモーション授業(復習)プレゼンテーション+リサーチ授業+リサーチの為の準備	5/1				
5	マーケットリサーチ	お店で授業+リサーチ	5/8				
6	マーケットリサーチ	お店で授業(テーマを決めてコーディネート提案)+リサーチ	5/15				
7	発想力	コラボレーション資料作成+プレゼン	5/22				
8	ファッション業界の現状を知る	D2Cについて+ディベート	5/29				
9	ファッション業界の現状を知る	D2Cの今後について	6/5				
10	ファッション業界の現状を知る	数字の授業+自習の課題伝える	6/12				
11		海外出張の為自習予定	6/19				
12		海外出張の為自習予定	6/26				
13		TEST+プレゼンテーション	7/3				
14	海外バイイング	海外バイイングの授業+後期の説明	7/10				
15		前期ショーリハーサル	7/17				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義50%/実習50%			15回/ 37.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	須山 博加		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					販売・バイヤー・MD・ディレクター職を3年以上		

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期 I	マーケティング	ファッションビジネス科（企画販売選択）	2			
科目概要							
自身の経験をもとに、SHOP STAFF、MD,BUYERの経験をもとに、今の時代に求められている事を知ってもらう。実際行ったことの経験をもとに、成功したこと、失敗したことを伝えること。							
習得項目							
ファッション業界での仕事の全容を理解し、自分がどのような仕事を目指していきべきなのかを理解してもらいたいと思っています。							
評価方法							
授業80%TEST20%で評価							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	海外バイイング	海外バイイングの授業	9/4	/	/	/	/
2	海外バイイング	海外バイイングの授業	9/11				
3	発想力	お店を作る①(一人で考える)+アイデアの考え方、数字の授業	9/18				
4	発想力	マーケティング SHOPリサーチ	9/25				
5	数字、発想力、リサーチ能力	資料作成	10/2				
6	数字、発想力、リサーチ能力	プレゼンテーション	10/9				
7	数字、発想力、リサーチ能力	プレゼンテーション	10/16				
8	数字、発想力、リサーチ能力	お店を作る②(チーム発表)リサーチ場所を見つける	10/23				
9		海外研修	10/30				
10	数字、発想力、リサーチ能力	マーケティング SHOP	11/6				
11	数字、発想力、リサーチ能力	資料作成	11/13				
12	数字、発想力、リサーチ能力	資料作成	11/20				
13	数字、発想力、リサーチ能力	プレゼンテーション	11/27				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義50%/実習50%			13回/ 32.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	須山 博加		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					販売・バイヤー・MD・ディレクター職を3年以上		

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	マーケティング	ファッションビジネス科（企画販売選択）	2			
科目概要							
自身の経験をもとに、SHOP STAFF、MD,BUYERの経験をもとに、今の時代に求められている事を知ってもらう。実際行ったことの経験をもとに、成功したこと、失敗したことを伝えること。							
習得項目							
ファッション業界での仕事の全容を理解し、自分がどのような仕事を目指していくべきなのかを理解してもらいたいと思っています。							
評価方法							
授業80%TEST20%で評価							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	発想力	リサーチ	12/4	/	/	/	/
2	発想力	資料作成	12/11				
3	発想力	最終プレゼンテーション	12/18				
4	発想力	最終プレゼンテーション	12/25				
5	数字、発想力、リサーチ能力	自習の課題伝える	1/8				
6		海外出張の為自習	1/15				
7		海外出張の為自習	1/22				
8		TEST+海外の授業	1/29				
9		ショー週間	2/5				
10		ショー週間	2/12				
11		ショー週間	2/19				
12		片付け日	2/26				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義50%/実習50%				12回/ 30H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	須山 博加		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					販売・バイヤー・MD・ディレクター職を3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	前期	販売実務演習	ファッションビジネス科（企画販売選択）	2					
科目概要									
・現代の販売員に求められる要素や販売員が置かれる立場、接客する上で必要な心構え、知識を学ぶ。 ・実際に店頭で必要な立ち振る舞い、表情、所作、接客トーク法をお客様目線になって考え どの職種も入社時に販売職は通る道であるため、卒業後、販売員として即戦力となれるようなスキルを学ぶ。									
習得項目									
・お客様に選ばれ、満足、感動を与えられるスタッフになるための心構えの習得、お客様心理の理解 ・1年次より、より実践的な接客ロールプレイング実技を通し、知識としてだけでなく体で覚え、自身で実践し お客様役に対し、自分の言葉で接客できるトークスキル									
評価方法									
学期末にロールプレイング実演を実技テストとして実施。主に実技のため、筆記テストなし 授業内で教授した内容のチェックシート(各項目に配点あり)を作成、 お客様役演者(外部)に対し5分間接客し、チェックシートを使用し100点満点で評価する。									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			2B選択						
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日						
1	お客様目線での “良い販売員”の理解	オリエンテーション どんな販売員になりたい？ 自己紹介スピーチ	4/10	/	/	/	/		
2	マナー5原則、 店頭でのお客様の心理変化理解	接遇者としてのマナー 顧客心理について	4/17						
3	感じの良さはなにで判断 されるかの理解	CS、第一印象の重要性について 感じが良い悪いとは？	4/24						
4	店頭でそのまま使える 所作の習得	GW 課題発表(接客体験レポート) 実技 お出迎え、ファーストアプローチ	5/1						
5	同上	実技 動的待機、お見送り	5/8						
6	全国上位レベルの 接客トークスキルを知る	実技 動的待機、お見送り	5/15						
7	全国上位レベルの 接客トークスキルを知る	接客ロープレ全国大会動画視聴 動画ワーク	5/22						
8	初対面の相手とも会話が続くスキル習得	ニーズの引き出し方、会話の続け方	5/29						
9	相手に響く商品提案 の考え方の理解	商品のメリットピックアップ 商品提案トーク練習	6/5						
10	私物を自社商品に見立てた 商品紹介資料作成	期末試験エントリーシート作成 (MacBook、パワポ使用)	6/12						
11	当授業の内容の復習、 実践、反復	お出迎え～お見送りまで 通し接客練習	6/19						
12	当授業の内容の復習、 実践、反復	お出迎え～お見送りまで 通し接客練習	6/26						
13	試験順にテストと 同ルールで一人ずつ実践	実技テスト予行練習	7/3						
14		実技テスト本番	7/10						
15	当授業を終え、改めて どんな販売員が求められるか？ ディスカッション	実技テスト結果返却、学期末まとめ オリエンテーション	7/17						
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修		講義50% 演習50%	株式会社エス・グルーヴ		15回/ 37.5H	/	/	/	/
講師区分	非常勤	講師名	山川祐梨絵		関係実務経験 3年以上のキャリア		販売員(SC・アウトレット) 店長、マネージャー経験3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	プレス実習	ファッションビジネス科（企画販売選択）	2			
科目概要							
ファッション業界に置けるプレス・PRの職種知識取得とを資料作成、また企業コラボで即戦力培う							
習得項目							
プレスの仕事とは、職業理解、SNSにおけるPR活用など							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」、「課題評価」、その平均値を算出し評価を行う。□							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	プレスの仕事について知る	プレスについて□	9/4	/	/	/	/
2	ファッション誌について知識習得	ファッション誌、出版社	9/11				
3	↓	課題	9/18				
4	↓	発表	9/25				
5	略語知識習得	プレス用語（カラー略語表記、アイテム略語表記）	10/2				
6		外部講師予定（PRESS講演）	10/9				
7	実践戦略構築	企業コラボ予定/PR案作成	10/16				
8	↓	↓	10/23				
9	↓	海外研修期間	10/30				
10	↓	PR案プレゼン	11/6				
11	実践の運用	PR運用実践（SNS運用など）	11/13				
12	↓	↓	11/20				
13	↓	↓	11/27				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		演習50% 講義50%□	予定あり		13回/ 32.5H	/	/
講師区分	常勤	講師名	伏見 幸恵		関係実務経験 3年以上のキャリア		PRESS 3 年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度		期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年		後期Ⅱ	プレス実習	ファッションビジネス科（企画販売選択）	2
科目概要					
ファッション業界に置けるプレス・PRの職種知識取得とを資料作成、また企業コラボで即戦力培う					
習得項目					
プレスの仕事とは、職業理解、SNSにおけるPR活用など					
評価方法					
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」、「課題評価」、その平均値を算出し評価を行う。□					
科目授業の実施計画				履修クラス	
				2B	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
1	実践的運用	PR運用実践（SNS運用など）	12/4	/	/
2	↓	↓	12/11		
3	↓	↓	12/18		
4		成果まとめ、報告書作成	12/25		
5		リリースについて	1/8		
6		リリース作成	1/15		
7		↓	1/22		
8		テスト	1/29		
9		ファッションショー期間	2/5		
10		↓	2/13		
11		↓	2/20		
12		↓	2/27		
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修		演習50% 講義50%□	予定あり	12回/ 30H	/ / / /
講師区分	常勤	講師名	伏見 幸恵	関係実務経験 3年以上のキャリア	PRESS 3 年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和 6 年	前期	グラフィックデザイン	ファッションビジネス科（メディアEC選択）	2			
科目概要							
1年次に学んだ知識と技術を応用し、ECサイト関連に関するデザイン構築のノウハウや、デザインの考え方、第三者に対してコンセプトやブランドイメージを共有するプレゼン方法を模索するwixなどの無料サイトを使って、ECサイトの仮組みを制作する							
習得項目							
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・テクニックの復習 2. 1年次に学んだ知識・技術を応用し、高度なテクニックの習得 3. 作品制作・ECサイトの仮デザイン作成							
評価方法							
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率 などの評価項目）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Mac室利用ルールの再確認 ソフト操作スキルの復習	IllustratorでのECサイト仮デザイン作成 知識・技術スキルの再確認	4/10	/	/	/	/
2	デザイン案構想 +1年次の復習・応用テクニックの習得	ブランドのイメージを構築する （ターゲットの設定や、コンセプト作り）	4/17				
3	”	ブランドのイメージを構築する （ブランドロゴやキャッチコピーなどのアイディア出し）	4/24				
4	素材制作 +応用テクニックの習得	IllustratorやPhotoshopを使い、必要な素材を作成 一年時の基礎技術を応用した新しいテクニックの習得	5/1				
5	”	”	5/8				
6	”	”	5/15				
7	”	”	5/22				
8	デザインの考え方・構築方法	デザインの基本4原則、視線誘導について	5/29				
9	画像形式について	Jpeg、PNG、PDFの違い、使い分けについて	6/5				
10	Wixでのサイト組み立て	サイトマップの構築、UIとUXの考え方	6/12				
11	”	Wixに必要な素材のDL サイトの全体的な仮組み	6/19				
12	”	レイアウト調整	6/26				
13	前期期末テスト 制作物提出日（一次）	Illustrator・Photoshopの基本知識、 テクニックの振り返り	7/3				
14	プレゼン・講評	サイトのコンセプトやターゲット設定 ブランドについてプレゼン	7/10				
15		前期ショーリハ	7/17				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
選択	実習100%		なし		15/ 37.5h	/	/
講師区分	常勤	講師名	田中 小百合		関係実務経験 3年以上のキャリア	専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	グラフィックデザイン	ファッションビジネス科（メディアEC選択）	2			
科目概要							
前期に制作したECサイトの改善点を考える。 より高度なビジュアル制作に対して必要な知識・技術の習得を行う。							
習得項目							
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・テクニックの復習 2. 1年次に学んだ知識・技術を応用し、高度なテクニックの習得 3. ECサイト・プロモーション方法に合わせた作品制作							
評価方法							
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率 などの評価項目）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	Photoshop応用テクニックの習得	より高度で自然な写真の合成、写真加工テクニックについて リタッチ、ゆがみツールやハイパスについて	9/4	/	/	/	/
2	〃	生成AIの使い方、モックアップの作成	9/11				
3	〃	iPadを使った手描きグラフィックの作成、Photoshopでの加工	9/18				
4	Adobe bridgeでのデータ管理	データ管理の重要性、互換性についての説明	9/25				
5	Illustrator応用テクニックの習得	文字の種類、使い分け、選び方、組み方	10/2				
6	〃	アピアランス、エンベロープなどの文字の加工方法	10/9				
7	〃	FXを活用した、より高度なグラフィックの作成方法	10/16				
8	Photoshop・Illustratorで作品制作	概要説明 グラフィックデザインを活かしたWeb広告の制作	10/23				
9		海外研修（予定）＆秋休み	10/30				
10	〃	作業時間	11/6				
11	〃	SNSでの実際のポストを想定した、はめ込み画像の作成	11/13				
12	作品提出 後期Ⅰ中間テスト	後期Ⅰの知識、テクニックの振り返り	11/20				
13	プレゼン・講評	広告のコンセプトや工夫した点、期待する効果についてプレゼン	11/27				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
選択		実習100%	なし		13/ 32.5h	/	/
講師区分	常勤	講師名	田中 小百合		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	グラフィックデザイン	ファッションビジネス科（メディアEC選択）	2			
科目概要							
前期に制作したECサイトのブラッシュアップ、UIやUXの考え方、離脱率の低いサイト構築を目指すための知識・技術の習得							
習得項目							
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・テクニックの復習 2. 1年次に学んだ知識・技術を応用し、高度なテクニックの習得 3. ECサイト・プロモーション方法に合わせた作品制作							
評価方法							
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率 などの評価項目）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	ECサイトのブラッシュアップ	前期で制作したECサイトのブラッシュアップ 改善点を踏まえ、新しいサイトのイメージを構築する	12/4	/	/	/	/
2	ECサイトの制作	Wixを使ってサイトのリデザインまたは新規作成を行う 各プロモーション媒体に使用する広告・バナーの制作	12/11				
3	〃	〃	12/18				
4	〃	〃	12/25				
5	〃	〃	1/8				
6	〃	〃	1/15				
7	後期Ⅱ 期末テスト 制作物提出日（最終）	後期Ⅱの知識、テクニックの振り返り	1/22				
8	プレゼン・講評	サイトのコンセプトやターゲット設定 ブランドについてプレゼン	1/29				
9		FS期間	2/5				
10		〃	2/12				
11		〃	2/19				
12		FS片付け日	2/26				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
選択		実習100%	なし		12/ 30h	/	/
講師区分	常勤	講師名	田中 小百合		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	スタイリング・ささげ実習	ファッションビジネス科（メディアEC選択）	2			
科目概要							
ささげ（撮影・採寸・原稿）に関して必要な基礎知識、また、発想力、提案力、文章能力などの向上を目指す							
習得項目							
①ささげ（撮影・採寸・原稿）の基礎知識の習得 ②撮影で必要となる発想力、提案力の習得 ③理解力、文章能力の習得							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイント、「筆記試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行なう。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる）出席率が65%未満の場合は留年。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	知識習得	ささげ説明（遠藤）	4/10	/	/	/	/
2	表現力の向上	自己紹介・イメージマップ制作（グループ）（持田）	4/17				
3	表現力の向上	イメージマップ制作2（グループ）（遠藤）	4/24				
4	知識習得	原稿の説明・ECサイトリサーチ（グループ）（持田）	5/1				
5	発想力の習得	絵コンテ制作&リサーチ（グループ）（遠藤）	5/8				
6	発想力の習得	絵コンテ制作&リサーチ2（グループ）（持田）	5/15				
7	技術習得	撮影準備（グループ）（遠藤）	5/22				
8	技術習得	撮影準備2（グループ）（持田）	5/29				
9	技術習得	撮影（物イメージ・EC用）（グループ）（遠藤）	6/5				
10	技術習得	撮影（モデルイメージ・EC用）（グループ）（持田）	6/12				
11	構成力・提案力の向上	プレゼン資料制作（グループ）（遠藤）	6/19				
12	構成力・提案力の向上	プレゼン資料制作2（グループ）（持田）	6/26				
13	構成力の習得	プレゼン（グループ）（遠藤）	7/3				
14	知識習得	復習（持田）	7/10				
15		前期ショーリハ	7/17				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修	実技80% 講義20%				15回/ 37.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	遠藤麻希子・持田洋輔		関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期I	スタイリング・ささげ実習	ファッションビジネス科（メディアEC選択）	2			
科目概要							
ささげ（撮影・採寸・原稿）に関して必要な基礎知識、また、発想力、提案力、文章能力などの向上を目指す							
習得項目							
①ささげ（撮影・採寸・原稿）の基礎知識の習得 ②撮影で必要となる発想力、提案力の習得 ③理解力、文章能力の習得							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイント、「筆記試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行なう。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる）出席率が65%未満の場合は留年。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	発想力の習得	絵コンテ制作&リサーチ（個人）（遠藤）	9/4	/	/	/	/
2	発想力の習得	絵コンテ制作&リサーチ2（個人）（持田）	9/11				
3	発想力・技術の習得	絵コンテ制作&リサーチ3&撮影準備1（個人）（遠藤）	9/18				
4	技術習得	撮影準備2（個人）（持田）	9/25				
5	技術習得	撮影準備3（個人）（遠藤）	10/2				
6	技術習得	撮影（個人）（持田）	10/9				
7	技術習得	撮影（個人）（遠藤）	10/16				
8	技術習得	撮影（個人）（持田）	10/23				
9	海外研修&秋休み	海外研修&秋休み	10/30				
10	構成力・提案力の向上	プレゼン資料制作1（遠藤）	11/6				
11	構成力・提案力の向上	プレゼン資料制作2（持田）	11/13				
12	構成力・提案力の向上	プレゼン資料制作3（遠藤）	11/20				
13	構成力の習得	プレゼン（個人）（持田）	11/27				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	実技80% 講義20%				13回/ 32.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	遠藤麻希子・持田洋輔		関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期II	スタイリング・ささげ実習	ファッションビジネス科（メディアEC選択）	2			
科目概要							
ささげ（撮影・採寸・原稿）に関して必要な基礎知識、また、発想力、提案力、文章能力などの向上を目指す							
習得項目							
①ささげ（撮影・採寸・原稿）の基礎知識の習得 ②撮影で必要となる発想力、提案力の習得 ③理解力、文章能力の習得							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイント、「筆記試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行なう。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる）出席率が65%未満の場合 は留年。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	発想力の習得	絵コンテ制作&リサーチ1（個人）（遠藤）	12/4	/	/	/	/
2	発想力・技術の習得	絵コンテ制作&リサーチ2&撮影準備1（個人）（持田）	12/11				
3	技術習得	撮影準備2（個人）（遠藤）	12/18				
4	技術習得	撮影（モデル・物）（個人）（持田）	12/25				
5	構成力・提案力の向上	プレゼン資料制作1（個人）（遠藤）	1/8				
6	学習の確認	テスト（持田）	1/15				
7	構成力・提案力の向上	プレゼン資料制作2（個人）（遠藤）	1/22				
8	構成力の習得	プレゼン（個人）	1/29				
9	学習の確認	予備日（持田）	2/5				
10		ファッションショー期間	2/12				
11		ファッションショー期間	2/19				
12		ファッションショー片付け日	2/26				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	実技80% 講義20%				12回/ 30H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	遠藤麻希子・持田洋輔		関係実務経験 3年以上のキャリア	スタイリスト職を3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	産学連携実習	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
会社での実務への理解力を深める為、企業と連携して実践的な課題に取り組む事でアパレル業界で必要となる知識や経験を得る							
習得項目							
各職種への知識・スキル・問題解決能力・提案力・プレゼンテーション能力							
評価方法							
「授業態度・積極性・製作意欲」各項目に標準点を置き、担当教員が採点。課題評価100ポイントを連携企業採点として、その平均点算出、評価を行う。（出席率75%未満、成績評価60点未満の場合は補修の対象となる）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	(株) アッカ・インターナショナル	E-Com 業界人材になるためには	4/11	/	/	/	/
2	E-Com ビジネス学習	E-Comの基礎知識	4/18				
3	プロセス①	納品からWebページ掲載までのプロセス	4/25				
4	プロセス②	商品購入から配達までのプロセス	5/9				
5	プロセス③	返品・返金が生じた場合（リスクマネジメント）	5/16				
6	情報・知識学習	E-Comに必要な知識（法律・コンプライアンス等）	5/23				
7	フルフィルメントの仕組みを理解する	フルフィルメント実務とは？	5/30				
8	(株) BIGI	課題：販売員のスキル/企業研究/企業説明会	6/6				
9	各ショップの個性を知る	グループ分け・店舗リサーチ（百貨店）首都圏	6/13				
10	マーケティング知識習得・共有	リサーチレポート作成・ディスカッション	6/20				
11	プレゼンテーション力学習	各グループプレゼンテーション確認/同社へ発表（PM）	6/27				
12	基礎知識のレベルアップ	社会人マナー授業	7/4				
13	実務学習・経験	ベーシックロールプレイング実践/振り返り	7/11				
14		前期ショー	7/18				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義40%/実習60%	上記各企業様		14回/ 70H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠	関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	産学連携実習	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
会社での実務への理解力を深める為、企業と連携して実践的な課題に取り組む事でアパレル業界で必要となる知識や経験を得る							
習得項目							
各職種への知識・スキル・問題解決能力・提案力・プレゼンテーション能力							
評価方法							
「授業態度・積極性・製作意欲」各項目に標準点を置き、担当教員が採点。課題評価100ポイントを連携企業採点として、その平均点算出、評価を行う。（出席率75%未満、成績評価60点未満の場合は補修の対象となる）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1		前期課題の振り返り	9/5	/	/	/	/
2	株式会社ステップス様	課題説明：新規取り扱いブランド提案書（職種：バイヤー）	9/12				
3	リサーチ能力の習得	ショップリサーチ：取扱ブランドの確認	9/19				
4	マーケティング戦略レポート	顧客・価格帯・ターゲット想定・把握	9/26				
5	コンセプト決定	新規ブランド発掘・リサーチ	10/3				
6	提案力学習①	提案レポートの作成	10/10				
7	提案力学習②	提案レポートの作成	10/17				
8	プレゼンテーション力学習	プレゼンテーション本番	10/24				
9		休講	10/31				
10	学習・会得内容の確認	評価・フィードバック	11/7				
11		振り返り	11/14				
12		予備日	11/21				
13	株式会社アバハウスインターナショナル	企業説明・課題説明	11/28				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		講義40%/実習60%	上記各企業様		13回/ 65H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	産学連携実習	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
会社での実務への理解力を深める為、企業と連携して実践的な課題に取り組む事でアパレル業界で必要となる知識や経験を得る							
習得項目							
各職種への知識・スキル・問題解決能力・提案力・プレゼンテーション能力							
評価方法							
「授業態度・積極性・製作意欲」各項目に標準点を置き、担当教員が採点。課題評価100ポイントを連携企業採点として、その平均点算出、評価を行う。（出席率75%未満、成績評価60点未満の場合は補修の対象となる）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	強みをビジネスツールに活用してみる	若年層へ届くSNS施策立案とメディア施策作成	12/5	/	/	/	/
2		グループ分け	12/12				
3	チームワーク	リサーチ計画表・役割分担	12/19				
4	情報収集力・好奇心	リサーチ実施	1/9				
5	要約能力・可視化する柔軟性	リサーチレポート作成・サマリー確認	1/16				
6	(株) ハースト婦人画報 バイヤー	デジタルマーケティング・販売とは？（講義）	1/23				
7	チームワーク	リサーチ結果をもとに各施策企画	1/30				
8		製作物作業	2/6				
9		製作物作業	2/13				
10	プレゼンテーション能力	提出・プレゼンテーション	2/20				
11		評価・プレゼンテーション	2/27				
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義40%/実習60%		上記各企業様		11回/ 55H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠	関係実務経験 3年以上のキャリア	営業・バイヤー・MD 3年以上		

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	就職キャリアデザイン	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
・就職活動のために必要な知識・マナー・態度を学習・習得する。 ・就職後に必要となるビジネス知識・スキル・市場動向を学習しキャリア形成のために必要な知識・マナーを習得する。							
習得項目							
・就職活動で必要となる選考書類の書き方や面接対策 ・キャリアアップに必要な幅広いビジネス知識 ・社会人に求められる論理思考、文章作成能力							
評価方法							
各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100ポイント/「課題評価」100ポイントとし、平均点算出評価（出席率が75%未満、成績評価60点未満の場合は補習対象とする）							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	基礎力の習得	「社会人基礎力」について/選考書類作成	4/12	/	/	/	/
2	論理的思考の理解	ロジカルシンキング/面接対策	4/19				
3	文章作成能力学習	文章表現	4/26				
4	文章作成能力学習	文章表現	5/10				
5	企業形態の理解力向上	会社・事業の種類、構造/SPI、常識問題対策	5/17				
6	知識習得と実務理解	経営・起業（個人事業主になるためには）	5/24				
7	ファッション業界の今	ビジネストrend①	5/31				
8	ファッション業界の課題①	ビジネストrend②	6/7				
9	ファッション業界の課題②	ビジネストrend③	6/14				
10	ファッション業界の課題③	ビジネストrend④	6/21				
11	メディア・E-Commerce	ビジネストrend⑤	6/28				
12	フルフィルメント/ロジスティック	ビジネストrend⑥	7/5				
13	業界学習と理解	ファッション業界の今後の可能性と課題	7/12				
14		前期ショー	7/19				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修		講義80%/実習20%	予定なし		14回/ 35H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア	管理職採用担当3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	前期ショー企画	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
卒業制作ファッションショーに向けて、様々な舞台演出やステージ、ファッションショーの制作、演出を学ぶ。 東京を代表するコレクションブランドのルックブックやコレクションのインビテーションなど印刷物の知見を深める。							
習得項目							
専門講師による講義、リサーチによる知識習得と向上 グループディスカッションでのプレゼンテーションスキル習得							
評価方法							
レポート提出／授業態度／出欠状況をトータルして評価							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	スケジュール管理	授業内容説明・スケジュール確認等	4/12	/	/	/	/
2	ディスカッション	卒業制作ファッションショー鑑賞 グループディスカッション	4/19				
3	ディスカッション 予算管理	グループディスカッション 使用機材確認、予算出し	4/26				
4	演出の効果	舞台演出 講義	5/10				
5	演出の効果	ファッションショーの演出例 (照明や音響)解説	5/17				
6		スポーツイベント(予定)	5/24				
7	演出の効果	コレクションムービー鑑賞	5/31				
8	演出の効果	舞台演出 講義	6/7				
9	演出の効果	コレクションムービー鑑賞	6/14				
10	備品管理 予算管理	機材、備品棚卸し、リスト作成	6/21				
11	スケジュール管理	スケジュール表作成	6/28				
12	ディスカッション	グループディスカッション	7/5				
13		前期まとめ	7/12				
14		前期修了ショー	7/19				
選択区分		授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)		
必修		講義70% 実習30%			14回/35H	/	/
講師区分	常勤	講師名	石川 誠		関係実務経験 3年以上のキャリア		
			営業・バイヤー・MD 3年以上				

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅰ	卒業制作ファッションショー制作実習	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
2月末の卒業制作ファッションショーに向けた準備・企画立案・実行							
習得項目							
企画立案からプレゼンテーションの流れ。実行までの知識習得 各係ごとの作業を通して、イベントの流れ、使用機材の知識習得・技術向上を目指す							
評価方法							
役職有無／仕事取り組み／授業態度／出欠状況をトータルして評価							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	スケジュール管理	授業内容説明・スケジュール確認 リーダー選出、係決定	9/6	/	/	/	/
2	スケジュール管理	ショー全体に向けた企画立案 及び係ごと作業	9/13				
3	プレゼンテーション能力	ショー全体スケジュールプレゼンテーション（全校）	9/20				
4		バス遠足	9/27				
5	スケジュール管理	各係ごと作業 プレゼンテーション準備	10/4				
6	プレゼンテーション能力	第一回プレゼンテーション	10/11				
7	スケジュール管理	各係ごと作業 プレゼンテーション準備	10/18				
8		運動会	10/25				
9	プレゼンテーション能力	第二回プレゼンテーション	11/1				
10	スケジュール管理	各係ごと作業 プレゼンテーション準備	11/8				
11	プレゼンテーション能力	第三回プレゼンテーション	11/15				
12	スケジュール管理	各係ごと作業	11/22				
13	スケジュール管理	各係ごと作業 プレゼンテーション準備	11/29				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修		実習100%			13回/ 65H	/	/
講師区分	常勤	講師名	山内、石川誠、周郷、海老名、石川		デザイナー、MD、プレス3年以上		
			関係実務経験 3年以上のキャリア				

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	卒業制作ファッションショー制作実習	ファッションビジネス科	2			
科目概要							
2月末の卒業制作ファッションショーに向けた準備・企画立案・実行							
習得項目							
企画立案からプレゼンテーションの流れ。実行までの知識習得 各係ごとの作業を通して、イベントの流れ、使用機材の知識習得・技術向上を目指す							
評価方法							
役職有無／仕事取り組み／授業態度／出欠状況をトータルして評価							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			2B				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	プレゼンテーション能力	第四回プレゼンテーション	12/6	/	/	/	/
2	スケジュール管理	各係ごと作業	12/13				
3	舞台演出	各係ごと作業	12/20				
4	音響、映像の効果	各係ごと作業	1/10				
5	広報物作成スキル	各係ごと作業	1/17				
6	装飾と動線	各係ごと作業	1/24				
7	誘導、アテンド	各係ごと作業	1/31				
8	予算表、リスト作成と管理	ファッションショー準備期間	2/7				
9	撮影とデータ格納	ファッションショー準備期間	2/14				
10		ファッションショー本番	2/21				
11		振替休校日	2/28				
選択区分		授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2 限=2.5H）		
必修		実習100%			11回/ 55H	/	/
講師区分	常勤	講師名	山内、石川誠、周郷、海老名、石川		関係実務経験 3年以上のキャリア		
					デザイナー、MD、プレス3年以上		